

昇降機業界で活躍する女性の紹介

Ele-Komachi  エレ小町 No.6

1. プロフィール

名 前：加藤 裕子
 な ま え：かとう ゆうこ
 会 社 名：東芝エレベータ株式会社
 所 属 部 署：プロジェクトエンジニアリング統括部
 技術部
 職 種：BIM技術担当
 入 社 年 度：2008年度

2. 担当業務について

私は社内の設計担当者が行うレイアウト設計業務のサポートや近年建築業界で進んでいるBIMの対応サポート、3DCADの社内普及業務を行っています。入社当初、建築の知識が無いだけでなくCADを操作したことも無かった私は、先輩たちの足手まといとなり迷惑をかけてばかりでしたがエレベーターや建築の知識、CADの知識が身に付き重要な業務を任せてもらえるようになりました。私1人のミスで多くの作図担当者に迷惑をかけてしまう緊張感がありますが、「仕事は楽しく」をモットーに毎日楽しみながら業務に従事しています。

大学では金属材料を学んでおり建築について学ぶ機会はありませんでしたが、実家が建築に携わる家業をされており小さい頃から家には青焼きの図面が転がっている環境でした。当時、当たり前のようにあったその図面と今こうして仕事として関わっていることに縁を感じています。

今年で入社9年目となり、これまでは教えられる立場でしたがこれからは教える立場としてどうあるべきかを学び、新たなステップが踏めるよう日々精進していきます。

3. 趣味など

海外旅行が趣味です。旅程やホテルは旅行中に決める一人気ままな旅が好きです。旅行中は観光地だけでなく市場などに出向き現地の人とコミュニケーションを取ることを楽しんでいます。英語があまり話せないのを苦労

することもありますが、今年は英会話を習得し、これまでとは一味違う旅行ができることを楽しみにしています。これからも仕事以外の世界を持ち、視野と経験をプラスして、仕事にも活かせるようライフワークバランスを保ちながら会社生活を送りたいと思います。



4. 読者へのメッセージ

建築業界、昇降機業界はまだまだ男性が多い業界かもしれませんが、私のグループは6人のうち2人が女性で、フロアを見渡しても女性が3割近く働いている職場です。昔に比べ制度が整っているだけでなく利用しやすい環境になってきているように感じます。結婚や出産等のライフイベントを楽しみながら活躍したいです。

5. 上長のコメント

作図担当者からの質問の対応方法に悩んでいることもありますが、持ち前の明るさと粘り強い対応で、3DCADの社内への普及に欠かせない存在として活躍しています。

これからも会社も趣味の旅行も楽しんで大いにリフレッシュし、活躍して欲しいと思います。